

## RX E1/E20エミュレータデバッガ V.1.03.00 へのリビジョンアップのお知らせ

RX E1/E20エミュレータデバッガ (統合開発環境High-performance Embedded Workshop用)をV.1.02.00 からV.1.03.00にリビジョンアップしました。

本エミュレータデバッガとE1およびE20はRXファミリ MCUを使用したシステムのデバッグに使用します。

### 1. リビジョンアップ内容

#### 1.1 サポートMCUの追加

以下のMCUを新たに追加しました。

RX62Gグループ : R5F562G7 (注) および R5F562GA (注)

RX630グループ : R5F5630A (注) および R5F5630B (注)

RX631グループ : R5F5631D (注), R5F5631E (注), R5F5631M,  
R5F5631N および R5F5631P

RX63Nグループ : R5F563ND (注) および R5F563NE (注)

RX63Tグループ : R5F563T4 (注), R5F563T5 (注) および  
R5F563T6 (注)

RX210グループ : R5F52103, R5F52104, R5F5210A および R5F5210B

RX21Aグループ : R5F521A6, R5F521A7 および R5F521A8

RX220グループ : R5F52201, R5F52203, R5F52205 および R5F52206

注 : 2012年7月1日にリリースされたMCUファイルでサポート済みです。

詳細は以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=120701tn7>

#### 1.2 新機能

デバッガ上でMCU内蔵メモリプロテクションユニット(MPU)のレジスタ値の参照および設定ができるようになりました。

注意 :

- (a) ユーザプログラム停止中のみ、MPUのレジスタ値の参照および設定が可能です。ただし、ユーザプログラム実行中でも、RAMモニタウィンドウではMPUのレジスタ値の参照が可能です。

- (b) RAMモニタウィンドウにて以下の操作を実施した場合は、RAMモニタウィンドウにはMPUのレジスタ値は正しく表示されません。
- 「アクセス情報の消去」コマンドを実行した時
  - 「RAMモニタ領域設定」メニューの選択により、MPUのレジスタ領域をRAMモニタ領域として追加した時
- その後、プログラムを実行し、MPUのレジスタへのアクセスが発生した時に値は更新されます。

### 1.3 機能改善

USBブートプログラムが書き込まれているMCUに対して、ユーザブートモードを使用する設定でデバッガを起動した場合、従来のバージョンではUSBブートプログラムを消去して起動していました。(注)

本バージョンではUSBブートプログラムを消去せず、ワーニングメッセージを出力して起動を中止するようにしました。

注：デバッガでのユーザブートモード選択方法

デバッガの起動設定ダイアログボックスの「起動と通信」タブ中で、「モード端子設定」プルダウンリストからユーザブートモードを選択する。

なお、USBブートプログラムが書き込まれているMCUで、ユーザブートモードを使用する場合は、以下の手順でエミュレータを起動してください。

- (1) 「モード端子設定」プルダウンリストからシングルチップモードを選択する。
- (2) エミュレータを起動する。
- (3) UBコードAとUBコードBをユーザブート用の規定値に書き換える。  
UBコードAおよびBの規定値については、ご使用のマイコンのハードウェアマニュアルを参照してください。

### 1.4 改修内容

以下の問題を改修しました。

- (1) バイエンディアンMCUを使用する場合の注意事項

問題の詳細は以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号110816/tn2を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=110816tn2>

- (2) FINE通信時のリセット回路に関する注意事項 および

外部RAM領域へのダウンロードの注意事項

問題の詳細は以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号111116/tn6を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=111116tn6>

- (3) 内蔵ROM領域を書き換えるプログラムをデバッグする場合の注意事項

問題の詳細は以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号111216/tn3を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=111216tn3>

- (4) ライタモード使用時の注意事項

問題の詳細は以下のURLでRENESAS TOOL NEWS 資料番号120216/tn8を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=120216tn8>

#### (5) 外部フラッシュへのダウンロードに関する注意事項

問題の詳細は以下のURLでRENEASAS TOOL NEWS 資料番号120316/tn5を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=120316tn5>

#### (6) フラッシュライターモード使用時の注意事項

問題の詳細は以下のURLでRENEASAS TOOL NEWS 資料番号120416/tn5を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=120416tn5>

## 2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) オートアップデートユーティリティを使用する  
(10月22日からサービス開始予定)。
- (2) 以下にあるダウンロードサイトからアップデートプログラムをダウンロードして実行する(10月19日から公開予定)。

[https://www.renesas.com/e20\\_download](https://www.renesas.com/e20_download)

注意：本アップデートを実行すると、High-performance Embedded Workshop V.4.09.01 より前のバージョンがインストールされている場合は、V.4.09.01 にアップデートされます。

---

### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。